

東三河狭山ニュース

狭山事件の再審を求める東三河の会
 代表 牧野090-5625-0022
 事務局 山崎090-5614-3244
 kvama@mx2.tees.ne.jp

豊川幼児殺害事件、再審認めず！

うその自白を見抜けない山口裁判長は、辞めてください。

80歳になった石川さんを一刻も早く無罪に！

無実の人を55年も無罪にできない日本の司法。
 後藤裁判長は日本の司法に明るい光を当てる判断を！



田邊雅樹
さん



石川一雄
さん

天竜林業高校事件の再審無罪を！

天竜林業高校の元校長、北川好伸さんは調査書の改ざんを指示してもいないし、元天竜市長からの賄賂も受け取っていません。誤った取り調べによって人生を狂わされたことに裁判所は目を向けてください。



北川好伸
さん

『夕ア君からの電話』(岐阜県可児市文芸祭賞受賞)

進藤 拓 (狭山東三河の会 会員)



「タクちゃん、俺、仕事辞めたい。体がふるえて声が出なくなるんさ。もう死にたいよ」
 会社の寮で五年間一緒に暮らした二つ年下の夕ア君からの久々の電話だった。野球が好きなたア君は、職場の野球クラブに入っていた。筋肉質のいかつい体、鋭い目つき、色黒の肌、精悍そのものの夕ア君は、病気とは無縁だった。
 休日に野球をして帰ってくると、泥まみれのユニホームやスパイクを放ったまま、パチンコに行ってしまう。試合に負けて帰ってきた時など、機嫌が悪い。「おい、これみんな洗ってこれよ。やっておかんとぶん殴るぞ」
 凄んでくる夕ア君。本当に殴ってくることはなかったが。まあ、機嫌の良し悪しに関係なく、よく汚れものの洗濯はしてやった。
 部屋が散らかり放題で足の踏み場もないので、掃除もしてやった。パチンコから帰ってきて、仏頂面のまま「悪いな」と一ト言いう夕ア君だった。
 僕が風邪で寝ていたときに、売薬を買ってきてくれたことがあった。
 「これ飲めよ、体、早く治せよな」
 何気ない気遣いが嬉しくて礼を言った。
 「ありがとう、随分と優しいやんか」
 たア君は急に険しい顔をしてむきになる。
 「アホかき。俺の洗濯もんをする奴がいねえから困るんさ。だから早く元気になってほしいって思っただけや」
 いつも素直でなくて、強がる子だった。
 やがて互いに結婚して、それぞれ寮を出た。夕ア君は山奥の町に転勤になり、年賀状のやりとり位の付き

合いになっていた。

「タア君、体調のこと奥さんに相談したん？ パチンコは気晴らしにはならへんの？」

「相談出来るかき。俺、毎日不安で怖くて。健診は異常ないっていうんやけど。パチンコはする気も起こらんよ」

電話先のタア君の声は暗く覇気がない。

「わかった。病院を探してやる。心療内科かな……本当やったら一緒に病院行くんやけどさ、遠いからな。調べたらメールするから。病院行くんやよ」

とっさに思いついて言った。

「タクちゃん、このことさ、タクちゃんにしか言つてやんから、誰にも言うなよ。言ったらぶん殴るからな」
弱々しい口調で、それでもお決まりのように殴るといふタア君が哀れになる。

「言わへん、言わへんから。本当に苦しくなったら、苦しくなくてもさ、電話するんやに。夜中でもいつでも。タア君と一緒に暮らした弟なんやからな」
元気のないタア君との電話が終わった。

互いの住む町は電車で片道五時間もかかるので、容易に行くこともできない。僕はタア君の住む町の病院を調べてメールしてやった

「ねえ、病院に行つてきて薬をもらっているよ。不安は少し落ち着いてるけどさ、たまに意識が飛んでさ。大丈夫かなあ」

半月経った頃の夜遅く、電話があつた。前より声色が明るいようだ。

「少し元気そうやない？ 薬のことは、素人ではわからんから、先生に相談してみなよ」

「おれ、昔から緊張するとあがつちやつたりして。今思えば、病気だったのかなあ」

タア君は意外なことを言う。僕は笑いとぼした。

「そうなん？ セやけどさ、一緒に住んでおつた頃、そんな様子なくてさ、乱暴やし我がままやし、大変な子やつたやんか」

「俺なりにずっと苦しんできてんで。今もこのこと、タクちゃん以外誰にも言つたらんのや。奥さんにも、かあさんにも」

そんな苦しみ話を話してくれた唯一の相手が僕であつたという事実が、なんとなく嬉しい。

「ええか、僕はいつもタア君の味方や。せやから、苦しいことは話すんやに。必ずやに」

「うん、ありがとう。俺さ、弱いとこ見せられるの、タクちゃんだけやから」

タア君は急に涙声になっていた。

電話を切つてから、タア君の涙声が頭をまわつてきて、僕も泣いてしまった。

寮の頃、パチンコでとつた景品を持ってぶつきらばうに部屋に入つてきて、ニツと笑つてがさつに置いていったタア君。僕の部屋に来ては、いつもお菓子をねだつて、ベッドでごろごろしていたタア君。

少し前から仕事が大変な部署に変わつて苦しかったのだろうか。ずつと誰にも相談できずにいたのだろうか。

腕力があり、いつでも強いタア君には、弱音を吐く相手すらなかったのだ。辛かったらうに、

「頑張らんでもええ。でも死んだらあかん。いつでも連絡してよ」

ぼくはタア君にメールして床についた。

狭山事件の再審のためにお力を貸してください！

狭山の会、会員の皆さん、2019年度（4月～翌3月）会費 1000 円

納入をお願いします。（振込・出会った時や6月の総会時に）

新規会員も募集しています。

2月26日（火）16：00～街頭宣伝 豊橋駅前デッキ

インターネットで検索してください。

ホームページ「狭山東三河」
FB「石川さんの無罪を勝ち取ろう、狭山東三河の会」
ブログ「狭山おたより日誌」

年会費 1000 円 送金方法 / 送金先 山崎和男

○郵便局からの場合（月 1 回までは無料）【記号】12090 【番号】5501181 ○郵便局以外 所定の手数料必要）

【店名】二〇八【店番208】 普通預金 【口座番号】0550118